

広報の取組・トピックス（第470号）

中部地整広報戦略室

令和8年3月24日

中部地方整備局ホームページの「フォトギャラリー」コーナーを更新しました。

2月期の中部地整のトピックスやイベントなどの取組を**15組**の写真により分かりやすく紹介しています。



官民合同で女性技術者・女性技官が
国道1号伊勢大橋の工事現場を見学！

各事務所のSNSにも掲載中！

https://www.cbr.mlit.go.jp/pdf/sns_link.pdf

（中部地方整備局管内SNSリンク集）



菊川本所地区無堤部対策事業 完成報告会を実施！



(式典の様子)



(現地視察の様子)

2月24日(火)

菊川本所地区無堤部対策事業完成報告会を実施！

令和2年度に工事着手した菊川本所地区無堤部対策事業の工事が、完了したので完成報告会を行いました。また、報告会後は、現地へ赴き、水門操作室等の視察を実施しました

【浜松河川国道事務所】

豊川霞堤地区の浸水被害軽減に向けた取組を協議



2月6日(金)

「第11回 豊川霞堤地区浸水被害軽減対策協議会」を開催！

平成28年に策定された「豊川霞堤地区浸水被害軽減対策計画」の改定について審議するとともに計画のフォローアップ及び各地区における作業部会・地元説明会の開催報告等を実施しました。(愛知県豊橋市)

【豊橋河川事務所】

矢作川の干潟・ヨシ原再生に対する技術的な議論討論会！



2月5日(木)

「令和7年度 矢作川自然再生検討会」を開催！

矢作川の河口部において、過去の河川整備などで減少した干潟やヨシ原を再生し、多様な生物が生息する環境を目指し自然再生事業を進めています。指標生物の変動や再生現場の物理環境の変化に関する技術的な助言をいただきました。特に、干潟については貧栄養化の影響、ヨシ原についてはワンドの維持管理に関する意見が交わされ、今後の自然再生の方向性について議論が行われました。(愛知県豊田市)

【豊橋河川事務所】

ニホンウナギ生態系ネットワーク推進部会を実施



2月10日(火)

第9回ニホンウナギ生態系ネットワーク推進部会を開催！

ニホンウナギ生態系ネットワーク計画策定後2年目における、各主体のニホンウナギ生態系ネットワークの取り組みについて報告し、意見交換を行いました。(三重県桑名市)

【木曾川下流河川事務所】

災害に備え御浜町と連携を強化！



← 御浜町との情報共有状況

2月15日(日)

御浜町総合防災訓練に参加！

三重県御浜町主催の「総合防災訓練(道路啓開における情報伝達訓練)」に紀勢国道事務所(3名)と御浜町職員(9名)、建設業組合(18名)が参加しました。

訓練ではWEBシステムを活用し、道路啓開作業に向けて、御浜町内の被災情報をリアルタイムで共有しました。

みなみむろぐんみはまちょう

今後も、万が一の事態に備え、自治体などとの連携を図っていきます。(三重県南牟婁郡御浜町)

【紀勢国道事務所】

豊川水系の渇水対策強化へ 13年ぶりに「豊川緊急渇水調整協議会」を開催



豊川緊急渇水調整協議会



協議会閉会後の合同記者説明会

2月19日(木)

豊川水系の渇水が深刻化—対策に向け関係機関と協議をしました。

豊川水系では、夏頃から少雨が続き、河川流量の減少に伴い取水制限などの渇水対策が実施されています。水源である宇連ダム・大島ダムの貯水率も低下し、枯渇への懸念が高まっている状況です。このため、中部地方整備局が事務局となる豊川緊急渇水調整協議会を13年ぶりに開催し、異常渇水時の水利使用の調整や円滑な実施方法について関係行政機関が協議しました。(愛知県豊橋市)

【豊橋河川事務所】

小学5年生の児童が工事現場を見学！



現場代理人による説明



質問する小学生児童



川原小学校5年生のみなさん

2月5日(木)

小学5年生の児童がしもかわはら安倍川下川原災害復旧工事・河道掘削工事を見学！

2月5日(木)静岡市駿河区にある静岡市立川原小学校5年生の皆さんが、かわはら安倍川下川原で施工している工事現場の見学に来てくれました。いつも学校から見えるたくさんの重機や工事車両。「護岸工事ってなんだろう?」「どうして川の中を掘っているの?」といった内容について、実際に工事を行っている技術者の話を興味津々に聞いてくれました。(静岡県静岡市駿河区)

【静岡河川事務所】

駿河海岸で「粘り強い構造の海岸堤防」の見学会を実施！



施工中の堤防を見学



駿河湾の特徴や施設の整備状況について説明



現場代理人による説明

2月9日(月)

(旬な現場)紀南土木行政推進協議会が「粘り強い構造の海岸堤防」を見学！

2月9日(木)紀南土木行政推進協議会(熊野建設事務所・熊野市・紀宝町・御浜町)の皆さまに、駿河海岸で施工中の「粘り強い構造の海岸堤防」の現場をご覧いただきました。「有脚式離岸堤」や「養浜」についての説明も行い、海岸侵食対策や津波減災に向けた取り組みについて理解を深めて頂きました。(静岡県焼津市)

【静岡河川事務所】

官民合同で女性技術者・女性技官が国道1号伊勢大橋の 工事現場を見学！



2月3日(火)

官民合同で女性技術者・女性技官が国道1号伊勢大橋の工事現場を見学！

三重県建設業協会女性部会の女性技術者(事務局含む25名)と北勢国道事務所・木曾川下流河川事務所の女性技官(5名)が、国道1号桑名東部拡幅の伊勢大橋上部工架設を見学し、官民交流を行いました。(三重県桑名市)
【北勢国道事務所、木曾川下流河川事務所】

地域住民の皆様に出前講座を開催！



2月5日(木)

事務所近隣にお住まいの方々に出前講座を開催！

2月5日(木)静岡河川事務所にて出前講座を開催しました。安倍川の特徴やこれまでの災害について座学で学んだ後、災害対策室や当事務所に配備されている照明車や排水ポンプ車の見学を行いました。参加者からは「普段見ることのできない設備を見られて良かった」「近所にこういった防災官庁があるのは心強い」といったお声をいただきました。(静岡県静岡市葵区)

【静岡河川事務所】

高校生が考案！ビオトープキャラクター誕生！



2月19日(木)

飛騨高山高校生が考案した「ビオトープキャラクター」を発表！

飛騨高山高校環境科学科の生徒たちが高山西ICビオトープで環境学習に取り組んで15年となる節目を記念し、ビオトープへの親しみやすさと環境学習活動の認知度向上を目的として、生徒が考案したビオトープキャラクターの発表会が開催されました。(岐阜県高山市)

【高山国道事務所】

「なんでも富士山2026」にブースを出展！



2月21日(土)～2月22日(日)

富士市のふじさんめっせで行われた「なんでも富士山2026」に出展！

2日間にわたって開催されたイベントでは788人が富士砂防事務所のブースを訪れました。事業説明や、防災パネルの展示、模型を活用した土砂災害実験や、ラジコン操作による土砂掘削などを体験いただきました。子供用TEC服の試着も人気があり、大勢の方が撮影を楽しんでいました。多くの方に事務所の取組を知っていただく機会となりました。(静岡県富士市)

【富士砂防事務所】

中部技術事務所にスパイダーがやってきた！



2月20日(金)～2月21日(土)

スパイダー実演操作説明会、災害対策用機械見学会を開催！

2月20日(金)・21日(土)に、大規模災害時の迅速な復旧に役立つ4脚4輪走行式油圧ショベル(通称:スパイダー)の実演操作説明会を開催し、2日間で約140名の来場がありました。スパイダーならではの巧みな動きに参加者からは驚きの声が上がりました。21日(土)には中部技術事務所の災害対策用機械を展示し、国土交通省の防災への取り組みを地域の皆さまに知っていただきました。(愛知県名古屋市東区)

【中部技術事務所】

令和7年度 河川愛護月間「絵手紙」表彰状伝達式を実施！



審査員特別賞を受賞された
柳津小3年 山中 碧士 さん

齋藤事務所長



受賞された、山中さんの作品

2月24日(火)

河川愛護月間「絵手紙」の応募にて、審査員特別賞を受賞された岐阜市立柳津小学校の
山中 碧士 さんへ、表彰状伝達式を実施！

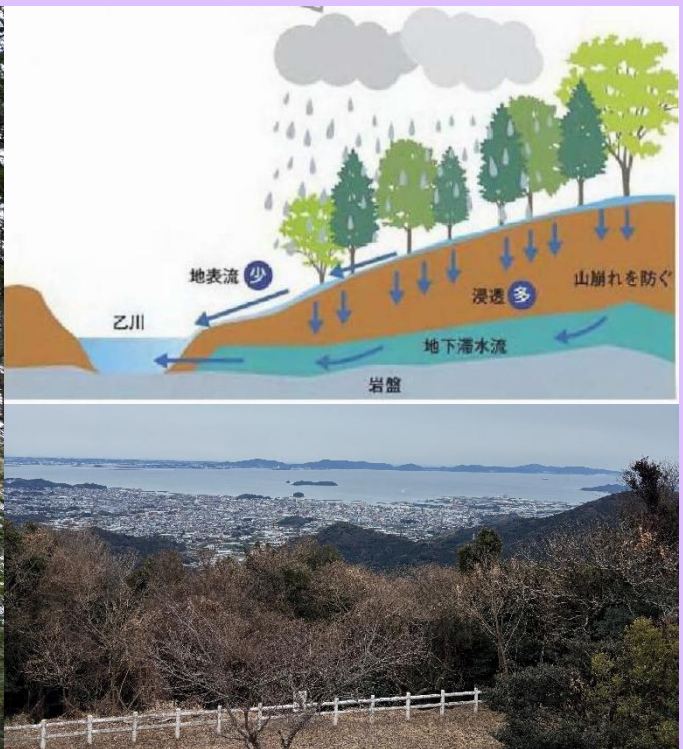
全国の幅広い年代の方々から1,070点もの作品の応募があり、その中から審査員特別賞を受賞された 山中 碧士 さんへ、木曾川上流河川事務所長より表彰状を伝達しました。

なお、山中さんは岐阜県内で唯一の受賞です。おめでとうございます！

(会場:岐阜市立柳津小学校)(岐阜県岐阜市)

【木曾川上流河川事務所】

～水源地の保全を通じた流域総合水管理の実現～



2月7日(土)

矢作川流域圏懇談会 山部会フィールドワーク「未来へつむぐ岡崎の水プロジェクト」を学ぶ！

矢作川流域の課題解決に向けて、市民や関係機関、豊橋河川事務所が連携する「矢作川流域圏懇談会」。岡崎市水道局と関連企業が公民連携で進める水源保全や啓発活動の拠点「桑谷展望園地」で、森林保全・水資源保全・生態系維持を目標とする「未来へつむぐ岡崎の水プロジェクト」の取組を学びました。(愛知県岡崎市)

【豊橋河川事務所】